

履 歴 書

平成 ○年 ○月 ○日

フリガナ	セイケイ タロウ	性別	男	写真
氏名	成蹊 太郎			
生年月日(年齢)	昭和40年3月20日 (満●●歳)			
現住所	〒大阪府○○市○○区○○3-10-62	自宅	()	
		携帯	()	
		E-mail		
学 歴				
年 月	事 項			
昭和○年 ○月	○○大学△△学部△△学科入学			
昭和○年 ○月	○○大学△△学部△△学科卒業 (○○学士)			
平成○年 ○月	○○大学大学院△△研究科△△専攻修士課程入学			
平成○年 ○月	○○大学大学院△△研究科△△専攻修士課程修了 (△△修士) (○○大学 第○○号「(学位論文の題目)」)			
平成○年 ○月	○○大学大学院△△研究科△△専攻博士後期課程入学			
平成○年 ○月	○○大学大学院△△研究科△△専攻博士後期課程修了 (博士 (○○)) (○○大学 第○○号「(学位論文の題目)」)			
職 歴				
年 月	事 項			
昭和○年 ○月	△△大学△△学部□□学科非常勤講師 (平成○○年○月まで)			
平成○年 ○月	大学設置・学校法人審議会教員組織審査 (○○大学△△学部□□学科 [准教授] □□論、○○学) の資格ありと判定			
平成○年 ○月	○○大学△△学部□□学科 准教授 (現在に至る)			
学 会 及 び 社 会 に お け る 活 動 等				
現在所属している学会	○○○○学会、△△学会、□□学会			
年 月	事 項			
	(学会活動)			
昭和○○年 ○月	日本○○学会 (平成○年○月まで)			
平成○年 ○月	○○○○学会 (現在に至る)			
平成○年 ○月	△△学会 (現在に至る) (○○年○月より○○年○月まで評議員)			
平成○年 ○月	□□学会 (○年○月より現在まで常務理事)			
	(社会活動)			
昭和○○年 ○月	○○学術交流委員会委員 (○○年○月まで)			
平成○年 ○月	△△府○○審議委員 (現在に至る)			
受 賞 等				
年 月	事 項			
平成○年 ○月	日本○○学会××賞受賞 「×△△×の研究」 (単独)			
年 月				
年 月				

提出日現在の満年齢を記入

○ 職歴の終了日、または現在も勤務中を () に、記載してください。

○ 専攻、研究分野等に関連した事項についてのみ記入してください。
○ 所属学会名は正確に記載してください。

加入年月順

○ 公的機関の委員等、選考、研究分野等に関連する公益法人の委員または新聞社等の行う学術的な行事の委員等で、重要なものを記入してください。
○ 団体活動、社会活動、社会調査、国際交流活動を含め、具体的には、国際的、全国的または都道府県等レベルにおけるものについて記入してください。

○ 学会や出版社からの表彰等があれば記入してください。

取得「学位」は、必ず記入ください。
学位の名称については、平成3年に学位規則が改定されています。改定以降に授与された学位は、基本的に「博士(○○)」「修士(○○)」「学士(○○)」となっていますので、ご確認ください。改正以前に授与された学位については、新たな名称に置き換える必要はありません。
資格は「教育研究業績書」にご記入ください。

提出日現在において、所属する学会の名称を記入してください。

教育研究業績書

平成 年 月 日

氏名 印

提出日

○科学研究費補助金の「系・分野・分科・細目表」の系・分野・分科レベルの名称を用いて、研究分野の主なものを3つ以内で記入してください。なお、分科レベルに該当がない場合は、適宜記入してください。

○「系・分野・分科・細目表」の細目を参考に、研究内容を表すキーワードを5つ以内で記入してください。

作成した教科書、教材、講義で教科書として使用している著書、教材等の概要(後の「著書、学術論文」との重複可)

優れた教育方法の実践例、マルチメディア機器を活用した授業方法、学生の授業外における学習促進のための取り組み、講義内容のWeb上での公開等

医師、歯科医師、薬剤師、看護師、教員等の資格で担当授業科目に関連するものを記入し、登録番号も付記してください。

当該事項に係る内容の概要のほか、当該活動における地位や役割、成果も記入してください。

担当授業科目等に関する主要な著書、学術論文等について、それぞれ発表した年月日順に番号を付して作成してください。

○①発行所、②発表雑誌、③発表学会の順に記入してください。
○発表学会誌等は、その名称の他、巻・号まで記入してください。

書名を記入してください。

○学術論文として発表したものの題名を記入してください。
○学位論文については、その旨を明記してください。

【概要欄】
○著書、学術論文等の概要について、各著書、学術論文等ごとに200字以内で記入してください。なお、共著の場合は、本人の担当部分を明記し、本人の氏名を含め著作者全員(多数の場合は主要な共著者あるいは共同研究者)の氏名を当該著書、学術論文等に記載された順に記入してください。本人氏名には下線を付してください。
○共著の場合で本人の担当部分を明確にできないときは、その理由を明記してください。
(例：共同研究につき本人担当部分抽出不可能)
○一冊の本を数人で執筆した場合、当該部分は単著であっても「共」と記入するとともに、「概要」欄に他の執筆者の名前及び本人執筆部分のページ数を記入してください。
○学位論文については、その旨明確になるように記入してください。

総説、学会抄録、依頼原稿等にあつては当該記事のタイトルを、報告発表、座談会、討論等にあつては当該テーマを記入してください。
その他業績としてふさわしいものを記入してください。

研究分野				研究内容のキーワード			
教育上の能力に関する事項							
事項		年月日		概要			
1 教育方法の実践例							
2 作成した教科書、教材							
3 教育上の能力に関する大学等の評価							
4 実務の経験を有する者についての特記事項							
5 その他							
職務上の実績に関する事項							
事項		年月日		概要			
1 資格、免許							
2 特許等							
3 実務の経験を有する者についての特記事項							
4 その他							
研究業績等に関する事項							
著書、学術論文等の名称		単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称		概要	
(著書)							
1							
2							
3							
:							
(学術論文)							
1							
2							
3							
:							
(その他)							
1							
2							
3							
:							

(注)
1 この書類は、学長(高等専門学校にあつては校長)及び専任教員について作成すること。
2 医科大学又は医学若しくは歯学に関する学部若しくは学部の学科の設置の認可を受けようとする場合、附属病院の長についてこの書類を作成すること。
3 「研究業績等に関する事項」には、書類の作成時において未発表のものを記入しないこと。
4 「氏名」の欄の「印」は、本人の署名をもって代えることができること。